

2021年10月14日

苫小牧市長

岩倉 博文 様

苫小牧建設厚生企業組合

理事長 渡辺 満

全日本建設交運一般労働組合(建交労)

苫小牧建設支部

執行委員長 上山 武雄

(公印省略)

2022年度予算編成にむけて

建設季節労働者の夏期就労支援事業の拡充を求める要望書

謹啓

日頃から市民生活優先の市政運営に対し敬意を表します。

と同時に、コロナ禍のなかでも常日頃から建設季節労働者を含めた緊急雇用対策を含めた就労対策事業(冬期、秋期及び春期)に対し恒常的に予算化して頂き心からお礼申し上げます。

高齢化の進展に伴い、「働きたくても仕事がない」建設季節労働者にとって、最低生活を守る上では、苫小牧市の就労対策事業は全道の先進都市として誇れるものであり、改めて苫小牧市の特段のご配慮に感謝申し上げます。

さて、昨年度の予算でコロナ対策のひとつとして建設季節労働者の夏期就労支援事業が実施され市民からも喜ばれました。

夏場(6月～8月)の仕事を恒常化して頂ければ幸いです。

近年、異常気象、台風等によるゲリラ豪雨による道路の冠水の事故が増加しています。

こうした状況をふまえ、以下、わたしたちが考えられる仕事を下記の内容で提案しますので、ご検討され予算化して頂ければ幸いです。

記

- 1 歩道等の草刈・除草
- 2 雨水桝の蓋の清掃(雑草等の除去)
- 3 インターロッキング遊歩道の草取り

以上